

## ●●● 事業説明会が開催されました ●●●

平成17年度から始まった『豊島区居住環境総合整備事業（池袋本町地区）』についての説明会を、3月2日（木）、5日（日）の両日に開催しました。

今回は、その時にご説明したこの事業の概要をお知らせしたいと思います。

### 豊島区居住環境総合整備事業とは・・・

『古い住宅などが密集していることにより居住環境に改善の余地があると認められる地区において建替えを促進し、併せて道路、公園等の公共施設の整備を行うなど、地域の住環境の改善を総合的に推進する事業』

です。

その目指すところは、

- ① 日常生活に潤いをもたらし、暮らしやすい街並みを形成し、
- ② 地域の居住環境を改善し、
- ③ 惹いては『いざ』という時に大きな被害の出にくい

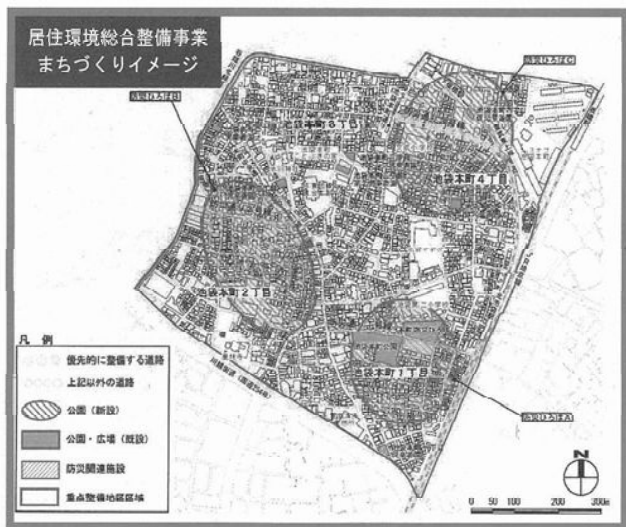
『まち』としていくことです。



事業期間は、平成17年度～平成26年度までの10年間を予定しています。

対象区域は、池袋本町一丁目～四丁目の全域です。

この事業は期間内に実施する計画を国や都に提出し、その承認・同意の後に補助金を得て進めていきます。



事業説明会（3月2日）の様子



事業説明会（3月5日）の様子

新しいまちづくりの会は、みなさんのご意見をお待ちしております。  
もちろん、新しいまちづくりの会の会員も募集中！（協議会はいつも見学自由です）

## ●●● 豊島区居住環境総合整備事業 ●●●

### ～具体的な取り組み～

#### 1. 公園・広場の整備・・・

池袋本町地区は広域避難場所が遠いことから、公園・広場の整備を優先的に実施します。最初に四丁目の清掃車庫跡地を東京都から取得し、平成22年度の防災ひろば完成を目指します。それ以降、順次、一丁目、二丁目に防災ひろばを整備していく予定です。

#### 2. 道路拡幅の整備・・・

広場へのアクセスを中心に計画しています。この計画は、地権者の皆さんを始め沿道の全員の同意を得ることを前提として、慎重に取り組みます。この点が、都市計画道路の整備などとは大きく異なる点です。

#### 3. 建替促進助成・・・

複数の地権者が集まって古い住宅などを共同で建て替える場合に除却・設計・共用部分の工事に係る経費の一部を助成する制度が始まります。

#### 4. 協議会活動支援・・・

『池袋本町 新しいまちづくりの会』を支援していきます。



公園や道路の整備については、地域の皆さんや関係地権者の方々と十分に協議を積み重ねながら進めていきます。

そして、地域の皆さんと重ねる協議については、ケースに応じて『地域のルール』として位置付けていくことが出来れば、なお望ましいと考えています。

今後は、有効かつ効率的な事業の実施がより強く求められることから、進捗状況等に応じて計画の見直しを行います。そのためにも、地域の皆さんのご理解とご協力が必要不可欠と考えております。

これからの10年間よろしくお願いたします。

### 防災ひろばあれこれ お餅つき 池袋第二小学校

恒例の防災ひろばでの米作りも5年目を迎えます。今年度は、初めて遊佐町のご協力をいただいて餅米作りにも挑戦しました。家庭科室の蒸し器を使い、少しずつふかして5年生の子どもたちが餅をつきました。もちろん、その後一口大にして、畑でとれた大根をすり下ろしたからみ餅、きな粉餅、あんこ餅、いそべ餅と、日頃お世話になっている皆様にお礼として召し上がっていただきました。

（平成18年1月12日（木）開催）



（写真提供：池袋第二小学校 校長 永瀬隆行）

現在、防災ひろばは、区と住民が協働でかぎの開閉等を行っています  
「かぎの会（ひろば見守り隊）」のメンバーを募集中。ご希望の方は事務局まで！